

通所リハビリテーションの役割について ～デイケアマキノのご紹介～

●はじめに

高島市の人口は、令和5年4月で約4万5千人となっており、その中でも65歳以上の高齢者の割合は、37%と滋賀県下で最も高齢化率が高くなっています。加齢に伴って、筋力や心肺機能は低下します。その結果、運動能力や活動量の低下が徐々に生じ、周囲の人の支援や介護が必要になられる方がより多くなることが予想されます。

●通所リハビリテーション（以下、デイケア）について

介護保険認定を受けられている方が、利用する事ができる通所サービスの一つで、リハビリテーションを目的にする方が通われます。具体的な



内容としては、理学療法士や作業療法士が運動療法や生活動作のアドバイス等を行っています。

介護認定は、当事者やご家族様が各市町村窓口で申請をする流れとなります。

要介護認定の区分は要支援が1・2、要介護が1～5までの7段階あります。その後、担当のケアマネージャーを決めて頂き、介護保険サービスの利用をすることが可能です。



●当院のデイケア（デイケアマキノ）について

当院では、「デイケアマキノ」という名称で、月曜日～金曜日の午前中と月・火・水・金の午後からデイケアを行っています。

外来リハビリでは、ご自身で来ていただく必要がありますが、デイケアでは要介護の方には送迎を行っています。送迎可能範囲については、マキノ・今津地域が対象となります。要支援の方は、自立支援の目的で基本的にはご自身で来て頂いております。

デイケアマキノの利用が決まった際、利用開始前にご自宅の環境を確認させて頂きます。ご自宅の確認では、生活状況や困難な動作の聞き取り等を行います。

ご利用者を担当する理学療法士や作業療法士は、ご利用者の身体状況を評価し、聞き取った内容を考慮しながら、一人一人に適した目標を立案し、リハビリメニューを実施していきます。

また、個人で行うことができる多数のリハビリ機器を導入しており、評価した内容を基に自主的な運動メニュー・負荷量等を考案し利用時間中に行って頂きます。

個別リハビリや自主的な運動メニュー以外の時間では、会話が好きな方であれば他のご利用者様との会話等を楽しんでおられます。介護スタッフによるレクリエーション活動もあり、自由に参加することができます。



●リハビリ会議について

リハビリ会議とは、ご利用者様と関係者（ご家族様・ケアマネージャー・医師・理学療法士・作業療法士等）が一同に会し、ご利用者様の「やりたいこと」などの目標を叶えるために話し合う会議のことです。開始後から半年間は毎月開催し、その後は3カ月ごとの開催となります。関係者一同が集まり話し合うことで、ご利用者様の状態を共有することができます。その結果、ご利用者様の目標が叶いやすくなり、次の目標へと

挑戦することにもつながっていきます。目標を持つことは、生き活きた生活が送れることにつながると考えます。

興味のある方・ご家族の方がおられましたら、デイケアスタッフまでお声がけください

●最後に

リハビリとは、してもらうものではなくご利用者様が主体的に行うものです。興味や関心があることをリハビリテーションに取り入れ、楽しみをもつて生活を送ることが目標達成に近づきます。デイケアスタッフはご利用者様の目標達成に向け、個別のリハビリはもちろん、各関係機関との連携も密に実施し様々な角度から支援を行っていただけるように精進していく所存です。

ご不明な点等ありましたら、お気軽にデイケアマキノまでお問合せ下さい。これからもデイケアマキノをよろしくお願致します。

リハビリテーション科

作業療法士 松井 元気
理学療法士 土井 真



小児予防接種の予定（8月・9月）

	混合ワクチン・麻疹風疹混合・BCG・日本脳炎・ポリオヒブ・肺炎球菌・子宮頸がん・水痘・おたふくかぜ・ロタ				
	受付・接種時間：13時～ 16時～16時30分				
8月	4日(金)	8日(火)	18日(金)	22日(金)	25日(金)
9月	1日(金)	5日(火)	8日(金)	15日(金)	19日(火)
	22日(金)	29日(金)			

マキノ病院理念 マキノ病院は、患者様中心の医療と福祉を実践し、患者様およびご家族の信頼と満足を得ることにより地域の皆様に安心していただける環境の創造を目指します。

テーマ

『糖尿病』

健康教室のご案内

開催についてのお知らせ

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、8月・9月の開催は中止といたします。

～当院では生活習慣病などを学びたい方のために『健康教室』を開催しています。～

場所：2階図書室

※ 10月以降の開催は未定

どなたでも自由にご参加できます。（入場無料）